システム開発プロジェクトの重要ノウハウ～プロジェクトマネジメント18のエッセンス～【会場】（4126189）

プロジェクトマネジメントの「18のエッセンス」を理解します。プロジェクトのミッションを自ら規定し目標（Q・C・D）を設定することにより、「プロジェクトの成功率を確実に高める考え方（＝エッセンス）」を理解します。

開催日時	2026年11月9日(月) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	プロジェクトマネジメント(プロジェクトマネジメント)
カテゴリー	IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント 専門スキル
講師	三輪一郎 氏 （株式会社プライド　取締役常務執行役員　シニア・システム・コンサルタント ） 1989年、株式会社プライドに入社。後にＶ字型アプローチの原型となった情報システム・エンジニアリング方法論の普及に努め、システム・ライフサイクル管理の標準化支援並びに上流工程のコンサルティングを行う。2005年には内閣府CIO補佐官を務めた。 ＊プライド社の新しい情報化方法論「AxSEM®」はこちらです。 教育コースの開発と講師も数多く担当。現在は青山学院大学の非常勤講師として社会人向け講座ADPISA（青山・情報システムアーキテクト育成プログラム）でも講義を担当している。PMP、ITコーディネーター。 ・著書 「データ経営が日本を変える！」(共著、JUAS：2022) 「Web世代が知らないエンタープライズシステム設計」（共著、日経BP：2022） 「はじめての上流工程をやり抜くための本」（翔泳社：2008） 「SEのための26の交渉テクニック」（翔泳社：2004）
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア２F）
対象	PM候補者、及び既にPMとして活躍されている方。3～4年の実務経験 中級
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
会場のみ（オンラインなし）
■テキスト
当日配布
■開催日までの課題事項
特になし

数々の現場で検証されたプロジェクトを成功させたノウハウを
独自のプロジェクトマネジメントの要点として「18のエッセンス」に集約しました。

＜本講座のポイント＞
・PMとして活動するために重要な認識を共有する。
・PMBOKをベースにシステム開発プロジェクトを実践する上で重要な18のエッセンスを理解する。
・「プロジェクトの成功率を確実に高める考え方」を理解する。
・小演習を交えた講義により、「18のエッセンス」を体感・体得する。

＜研修内容＞
第１章 プロジェクト管理とは
１．プロジェクト・マネージャーの位置づけ
２．プロジェクトの定義
３．プロジェクト・マネジメントの定義
４．プロジェクト管理の本質

第２章 プロジェクト管理の要点＜18のエッセンス＞
－立ち上げプロセス群
１．企画の醸成
２．コンセプティング
３．扇動と情勢把握
４．業界標準動向把握
５．パートナー政策
６．プロジェクト立上げタイミング

－計画プロセス群
７．シナリオ構想
８．組織化
９．品質計画に基づく工程完了基準
10．人（ユーザ）の巻き込み
11．致命的な問題の未然防止
12．値ごろ感

－監視・コントロール・プロセス群
13．予測に基づく量的対策検討
14．品質状況を見抜く
15．パートナー・コントロール
16．予兆の探索
17．リ・プランニング

－終結プロセス群
18.社内要員の長期・短期育成

■参加者の声
PMBOKの知識を学ぶより経験または実績に基づいたエッセンスを学べた。
普段の業務ですぐに実践できそうな内容であった。
色々なケースや例を挙げて腹落ちしやすかった。